



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5111 No.182



						自由民主党 足立区議会			
平沢 太郎	鈴木 進	藤木 二幸	古性 重則	鹿浜 清	長塩 英治			前野 和男	中島 勇
せぬま 剛	馬場繁太郎	藤沼 壮次	浜崎 健一	田中 章雄	白石 正輝	巻田 清治	河合 平内	川下 政信	
				迎春					
吉岡 茂	鴨下 稔	くじらい光治	加藤 和明			篠原 守宏	浅古みつひさ	新井ひでお	吉川 一
								足立区議会 公明党	
山本 明儀	ともとし春久	忍足 和雄	西口喜代志	白川 由人	芦川 武雄	飯田 豊彦	藤崎 貞雄		
	足立区議団 日本共産党								
大島 芳江			うすい浩一	きじまてるい	たきがみ明	金沢美矢子	ふちわき啓子	杉崎せいじ	谷中 慶子
さとう純子	ぬかが和子	橋本ミチ子	伊藤 和彦	鈴木秀三郎	今井 重利	小野 実	渡辺 修次	針谷みきお	
	無会派			無会派				足立区議会 民主党	
えびね久美子			小林ますみ			鈴木あきら	野中 栄治		

足立区議会情報公開条例が平成13年1月1日から施行されます。

議員(立候補予定者を含む)が、選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀の贈りものをする事は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をも以て禁止されています。また、受け取った人も、罰せられます。年賀状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。区民の皆様におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成13年度予算に対する各会派の要望(要旨)

足立区議会自由民主党

平成13年度足立区議会自由民主党の予算要望を左記のとおり提出する。

- 不況下の中、区民生活の向上の為に実現されるよう強く要請するものである。
- 東京武道館を区として有効な活用を図りたい。
- 災害時の学校避難場所をさらに拡充されたい。
- 新製品、新技術開発及びベンチャー事業への支援をさらに充実されたい。
- 企業の継続的な発展と産業の活性化をめざし、後継者育成と若手経営者の支援を充実されたい。
- 情報技術(IT)の急速な進展や高齢社会・環境問題などの対応を図りたい。
- 「生きがい奨励金」を現金ではなく区内共通商品券(3千円)にて、対応することによって、区内商業の活性化を図りたい。
- 各商店街街路灯補助金を増額されたい。
- 平成13年度空き店舗の再利用に関わる、家賃補助・商店街活性化と、高齢者の方々に対する憩いの場・安らぎの場・リサイクルショップ等を活用し、空き店舗利用を図りたい。
- 高齢者のかかりつけ歯科医制度を充実されたい。
- 老健法で、法定事業として位置づけられた歯周疾患検診事業を早急に実現されたい。
- 寝たきり老人の無料調髪事業に美容師も参加されたい。
- 竹の塚障害福祉館の入口に音声案内を導入されたい。
- 千住5丁目にできた、学びピア21へのバス停からの誘導プロセスを設置されたい。
- 中央障害福祉センターへの誘導プロセスと音声案内の設置、並びに音声による情報伝達の拠点を設置されたい。
- 聴覚障害者の働く場所を確保されたい。
- 保育園の民間委託推進に努力されたい。
- 保育園の民間委託推進に努力されたい。
- 待機児対策を積極的に推進するよう努力されたい。
- 公衆浴場の活性化事業について助成の増額を図りたい。(閉じこもりがちな高齢者の介護予防事業の支援)
- 清掃及びリサイクル事業については今年より区に移管された利点を生かし、民間委託等経費節減に努力されたい。
- 退職不補充を徹底されたい。
- 千代田線延伸、北綾瀬車庫新駅誘致に努力されたい。
- 常磐新線・舎人新線それぞれ平成17年、平成15年の確実開業に向けて努力されたい。
- 東武線(西新井駅・竹ノ塚駅)連続高架化に努力されたい。
- 舎人新線・常磐新線の開通に合わせて、都市計画道路(109号、136号、138号、255号、258号、261号、262号)の早期完成に努力されたい。
- 28年間閉鎖の都道449号線(西新井橋)千住新橋間の交通開放の早期実現に努力されたい。
- 西新井駅西口周辺地区まちづくり事業を促進されたい。
- エスカレーター未設置駅については早期実現に努力されたい。
- 花畑川の整備を推進し水と緑のネットワークづくりを推進されたい。

区の平成13年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

- 公立学校のレベル向上のため、学区の見直し・習熟度教育の導入を積極的に推進されたい。
- 学校での使用薬品の納品と管理を区薬剤師会に委託されたい。
- 私立幼稚園の入園料の補助金を他区なみに増額されたい。
- 桑袋小学校跡地に少年キャンプ場の設置をされたい。
- アドベンチャーキャンプを青少年リーダーの育成の為、今後も継続されたい。
- 家庭教育の充実・促進に努力されたい。



足立区議会公明党

- 区財政は一段と厳しい状況にあります。しかし、こうした時こそ確かな区民ニーズの把握と適切な施策の選択が求められます。徹底した行政改革の断行と創意工夫に満ちたキメ細かな施策の実施に向けて、わが党の予算要望を実現するよう強く要請する。
- 思い切った行政組織の縮小や徹底した職員定数の削減をされたい。
- 学校統廃合後の跡地利用については早急に対策を講じられたい。
- 防災対策として貯水槽の増設と災害備蓄品の確保に万全を期されたい。
- マンションの苦情・相談窓口を設置されたい。

- 災害時の安否確認にインターネットを活用した情報システムを構築されたい。
- 窓口業務の休日・祭日・夜間の開庁を実施されたい。
- 中小企業融資の条件緩和・拡充と新たな制度の創設を図られたい。
- 児童・生徒に習熟度別授業を推進されたい。
- 学校教育の体験学習を拡充されたい。
- 小学校にインターネットを設置されたい。
- 介護保険制度の円滑運営のため高齢者の低所得者に対する負担軽減を検討されたい。
- 介護保険におけるケアプランのチェック制度を創設されたい。
- インターネット等を活用し産業情報システムを充実されたい。
- 介護保険の対象外となる福祉サービスは充実を期されたい。
- こども家庭支援センターを各ブロックに設置されるよう検討されたい。
- 乳幼児医療費無料化の所得制限を撤廃されたい。
- 保育所持機児の解消と特例・延長保育の拡充を図られたい。
- 在宅の高齢者や障害者の災害時の避難対策を充実されたい。
- 知的障害者への給付は、愛の手帳4度にも手当を支給されたい。
- アレルギー対策の総合相談窓口を設置されたい。
- 夏季の生ゴミ回収は週3回実施するよう検討されたい。
- ゴミの減量対策について区民への周知を徹底されたい。
- 障害者にやさしいまちづくり(福祉ロード等)を推進されたい。
- 私道防犯灯は区で全額助成されたい。
- 綾瀬新橋の拡幅工事と人道橋の設置を推進されたい。
- 補助136、258、261、262号線の早期開通を促進されたい。
- 用途地域の改正時には、建ぺい率・容積率の低い地域の解消を図られたい。
- 電線等の地中化に積極的に取り組まれたい。



日本共産党足立区議団

- いま、長引く不況のもとで、区民生活は深刻な状態にあります。区は財政が「危機的状況」にあると区民に宣伝しているが、実際、毎年の実質収支は赤字であり、予算の優先度を変えれば、区民要望に応える余地があることを明らかにしてきました。
- わが党はこの立場から多くの団体・個人から寄せられた切実な要望を31項目にまとめました。その主なものを紹介します。
- 入札制度については、予定価格の公表を含め、透明性、公正性を一層高めるよう改善すること。
- 公共工事発注では、地元業者優先と分離発注を増やすこと。
- 区が債務保証する融資制度を新設すること。
- 住宅の新築や住宅リフォーム時の助成制度を整備拡充すること。
- 商店街街路灯の電気代など商店街補助を充実すること。
- 介護保険の保険料・利用料に区独自で減免制度を設けること。
- 特別養護老人ホームなど基盤整備を一層促進すること。
- 介護保険の見直しの中で、障害者

- 者施策の後退をさせないこと。
- 老人クラブ運営助成金を増額し、区へ提出する会計帳簿を簡素化する。
- 子育て支援のため保育料を値下げすること。また、待機児童を抜本的に解消すること。
- 乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、入院時の食事代負担もなくなること。
- 生業資金の貸付限度額を300万円に引き上げ、事業継続の運転資金も貸付理由に加えること。
- 応急小口資金の貸付制度を改善すること。
- 寝たきり高齢者の福祉手当は区独自で平成11年度レベルで継続すること。
- 世界の常識となっている学校・学級規模を無視し、区民の意向に反する学校統廃合計画を撤回すること。
- 区立幼稚園を存続し、公約どおり3年保育を実施すること。
- 就学援助基準を、当面生活保護基準の1.2倍以上にすること。
- 子どもの権利条約の立場から、「子ども議会」など子どもの意見表明の場を定期的に保障し、その意見を尊重し、取り入れる仕組みをつくること。
- 青年のストリートバスケットコート、ローラーブレードロード、フットサル場(5人制サッカー)などをつくること。
- 資源循環型社会を構築するため「リサイクル条例」を制定すること。
- 日暮里・舎人線、常磐新線の工事促進を求めること。
- 非核平和都市宣言を実施し、平和予算を拡充すること。

- 区財政は悪化の一途をたどっている状況にあって、多様な住民ニーズにこたえていかなばならず、真に必要な公共サービスを効率的に提供されなければならない。
- わが党としては、自立した地域社会づくりに一層邁進されることを期待し左記のとおり要望項目を提示する。
- 国、都に対し超過負担の解消を強く働きかけられたい。
- 未利用地の有効活用当たっては、地域防災、避難所確保の視点と、公共性、公益性を持つ法人に対し払い下げが可能となるよう条件整備をされたい。
- 区内中小企業者の契約受給機会の拡大策として工事の分離分割方式を堅持されたい。
- 震災対策を一層強化すると共に、液状化対策に向けた調査研究に努められたい。
- 中小企業向け融資制度の充実に努められたい。
- 異業種交流活動支援を一層強化し、販路拡大の支援体制を整備されたい。
- ホームヘルパーのレベルアップを促進する対策を講じられたい。
- 宅老所の増進に向け支援策を講じられたい。
- ケアマネージャーの資質向上に努められたい。
- 社会福祉法人及びNPO法人の介護サービス事業団体に対する軽自動車税を免除されたい。
- 第9地区新田まちづくりに対し連絡会、部会での議論を尊重し施策に十分反映されたい。また、公共施設建設資金について万全な資金計画を確立されたい。
- 学校選択の自由化の実施に当たっては区民の理解をもとに、正しい学校情報が検索できる体制を整備されたい。
- 東京地裁による「出前授業制度」を積極的に取り入れ、健全育成に努められたい。

足立区議会民主党

- 区財政は悪化の一途をたどっている状況にあって、多様な住民ニーズにこたえていかなばならず、真に必要な公共サービスを効率的に提供されなければならない。
- わが党としては、自立した地域社会づくりに一層邁進されることを期待し左記のとおり要望項目を提示する。
- 国、都に対し超過負担の解消を強く働きかけられたい。
- 未利用地の有効活用当たっては、地域防災、避難所確保の視点と、公共性、公益性を持つ法人に対し払い下げが可能となるよう条件整備をされたい。
- 区内中小企業者の契約受給機会の拡大策として工事の分離分割方式を堅持されたい。
- 震災対策を一層強化すると共に、液状化対策に向けた調査研究に努められたい。
- 中小企業向け融資制度の充実に努められたい。
- 異業種交流活動支援を一層強化し、販路拡大の支援体制を整備されたい。
- ホームヘルパーのレベルアップを促進する対策を講じられたい。
- 宅老所の増進に向け支援策を講じられたい。
- ケアマネージャーの資質向上に努められたい。
- 社会福祉法人及びNPO法人の介護サービス事業団体に対する軽自動車税を免除されたい。
- 第9地区新田まちづくりに対し連絡会、部会での議論を尊重し施策に十分反映されたい。また、公共施設建設資金について万全な資金計画を確立されたい。
- 学校選択の自由化の実施に当たっては区民の理解をもとに、正しい学校情報が検索できる体制を整備されたい。
- 東京地裁による「出前授業制度」を積極的に取り入れ、健全育成に努められたい。

